

会員の皆様へ
山形県農業委員会女性の会の
活動を紹介します！



↑ご講演いただいた藤山梅子さんと菊地ひとみさん

山形県農業委員会
女性の会
からの

お知らせ

No.13

明日の活力になるような会を目指して！

発行：山形県農業委員会女性の会事務局
<(一社)山形県農業会議>
令和5年10月24日発行

総会と同日に「研修・交流会」を開催しました！

山形県農業委員会女性の会では、女性委員の活動等を紹介するお知らせを発行しています。
今回は、山形県農業委員会女性の会の活動をご紹介します。

令和5年8月2日(水)天童ホテルにて、第15回山形県農業委員会女性の会総会終了後、「研修・交流会」を開催しました。昨年は書面開催だったため、2年ぶりの開催となり、会員44名と事務局11名よりご参加いただきました。



女性委員の仲間を増やし
山形県の女性委員の輪を一緒に
つくっていきましょう！



↑黒澤会長からのご挨拶

改選で新たな女性委員の皆様をお迎えする本年の研修では、長年女性の会の役員をお勤めいただき、今期で農業委員をご退任される、寒河江市の菊地ひとみさんと真室川町の藤山梅子さんより、「女性委員としてのこれまでの取組みや後輩委員へ伝えたいこと」と題して、ご講演いただきました。

菊地さんからは、サクランボの食育活動や、寒河江の女性農業者の集いについてお話があり、「男女共同参画というがまだまだ。女性が増えなければ女性の意見は通らないと思う、皆さん頑張ってください。」とのエールが送られました。

藤山さんからは、県内全市町村で女性委員が登用されるまで、どのような活動をしてきたかや、女性登用に力を尽くしてきた女性の会役員の思いについて。また、自身の県内の農業者との交流についてなどをお話いただき、「私が出来たんだから大丈夫！なんとかなる。せっかく女性がここまで増えたのだから、色々な仲間を増やして、楽しい農業委員会活動を送ってください。」と激励の言葉がありました。

女性だからやれない・できないではなく、女性目線で地域をよくしていけたらと思いました。



(アンケートより)



研修終了後は、交流会を実施しました。

6~7名のグループに分かれ、役員と新任委員を1つのグループに配置。堅苦しい雰囲気にならないよう、お茶を飲み、お菓子を食しながら自己紹介など行う交流会としました。参加した皆様からは、

「仲間づくりや自分が楽しむ事が大切だと感じました。いろいろな人の話が聞けてよかった。」

「自分の町以外の方と交流できてよかった。」

「日誌の書き方や経験談や、地域ごとの悩みの違いを知ることができた。」

「皆さんしっかりした意見をもっていて、私も勉強して農家の皆様の力になれるよう頑張りたいと思った。」

などのご意見をいただきました。

事務局としては、女性委員同士の絆を深め、新任委員の皆様の不安を和らげる交流会に出来たかなと思っております(*^-^*)



↑女性の会会員の鈴木え子さんのお店の栗のマドレーヌとハーブクッキー。包みには素敵なメッセージが！「当たり前」の方には押し花にした四葉のクローバーが入っていました！

ご参加いただいた皆様ありがとうございました！

山形県は全市町村で女性委員が登用されています！

山形県の女性委員(農業委員・推進委員)は、令和5年10月現在、77名です。

山形県農業委員会女性の会は次のステージへ！

令和2年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」では、成果目標として、

「**農業委員会に占める女性農業委員の割合を早期20%、2025年までに30%を目指す**」としています。

山形県の女性農業委員の割合は、現在13.9%です。

女性委員の仲間を増やし山形県の女性委員の輪を一緒につくっていきましょう！

県内女性の会会員の皆様へ向けて、情報発信したい女性委員の取り組み等がございましたら、ぜひ、女性の会事務局へご連絡ください。

©2023 (一社)山形県農業会議